

報告

女性医師の勤務環境の整備に関する講習会

－女性医師を職場で活かすために－

常任理事 藤井 美穂

昨年の12月9日(日)に札幌グランドホテルにおいて、日本医師会との共催で「女性医師の勤務環境の整備に関する講習会」を開催した。

本講習会は、日本医師会が厚生労働省から委託事業として行っている医師再就業支援事業の一環として、女性医師が働きやすい環境を整備し、キャリアを中断せずに働くことで勤務医全体の労働環境の改善に繋がることを、病院長・病院開設者・管理者などに理解していただくことを目的としている。

講師には、女性医師バンク設立にご尽力され、キャリア継続支援事業に取り組まれている日本医師会男女共同参画委員会委員長の保坂シゲリ先生と日本で初めて女性医師の職場モデル医療機関として子育て支援等を積極的に推進している大阪厚生年金病院院長の清野佳紀先生を迎えた。

小職が司会を務め、冒頭、長瀬会長から「深刻な医師不足により勤務医の過重労働が問題化しているなかで、女性医師が活躍し、キャリアを継続できるような勤務環境を整備することが重要である。病院長、管理者の方々には、本日の講演を参考に女性医師の勤務環境の整備を明日からでも実践していただきたい」との挨拶が行われた後、畑副会長の座長のもと、それぞれご講演をいただいた。

まず、保坂講師から「何故 今、女性医師…なのか?－日本の医療の崩壊をくい止めるために－」と題して講演が行われた。保坂講師は、近年、勤務医不足による医療現場の疲弊や、性差に基づいた医療に対する関心の高まりにより、女性医師の参画が求められている現状を説明。そのために、出産休業ならびに育児休業取得の徹底や保育・託児施設の整備、柔軟な勤務制度と子育て支援、再研修・再就業支援等の勤務支援が必要であるとして、これらを進めていくには補助金や助成金の活用が重要であることを強調した。また、日本医師会医師再就業支援事業部長として自身もコーディネーターを務める日本医師

会女性医師バンクについて、開始後10カ月が経過した昨年11月30日現在の状況では、求職者登録者数240名、求人登録施設数679施設(求人登録件数1,192件)、就業成立件数49件(うち再研修2件)であると報告した。

次に、清野講師から

「働きやすい病院づくり－子育て支援を中心として－」と題して、女性医師の現状と問題点、解決すべき課題・自院での取り組みと対策について、講演が行われた。清野講師が院長に就任してから大阪厚生年金病院では子育て支援の充実に注力し、昨年の1月には日本経済新聞社主催の「につけい子育て支援大賞」を受賞するなど、子育て支援が進んだ病院として全国的に名を馳せているが、子育て支援を行うことで、女性医師だけでなく職員全員の労働条件改善に繋がったことを説明し、実際に看護師の離職率についても、年々低下するなど効果が現れていることが話された。



保坂講師



清野講師

女性医師支援を含めた働きやすい病院とは、①全職員が働きやすいこと、②常勤医(正職員)を辞めさせないこと、③子育て中の女性医師支援に一律の方法はないため、一人ひとりの状況に合わせること、④各科にモデルとなる子育て中の女性医師がいること、⑤チーム医療であり、患者も含め皆が少しずつ我慢をしなければならない体制であることを説明し、まとめとして、子育て支援はボス(上司)と旦那(配偶者)で決まること、子育て支援の成功の秘訣は全職員の待遇改善にあること、子育て支援を充実させると医師・看護師にも結婚前の年代に喜ばれ、女性のみならず男性にも人気が出ることで医師・看護師が集まり、収益も向上することを述べた。

その後、意見交換が行われ、「女性医師が仕事と家庭を両立するためには、管理者から選択肢を与えることが重要であることが分かり、参考となった」との意見があったほか、「今後、女性医師が勤務環境の整備が整った都市部に集中していくことで、へき地に関しては男性医師が勤務するという状況を生むのではないかと質問が挙がり、清野講師から「へき地勤務に関しては、給与を上げて希望者が少ないため、行政が医師を余分に採用して派遣すべきであ

る」と、保坂講師からは「北海道のようなへき地においても女性医師をサポートすることが必要である」と回答があった。また、小職から育児支援の他に介護支援について質問し、両講師から「育児と介護を同義語で扱うようにしても介護は高齢者を扱うことであるため、復職の目処がつくまで先が長く、退職してしまう人が育児よりも多いのが実情である」との返答があった。参加者は60名で盛会裏に終了した。



会場の様子

お知らせ

第42回北海道ドクターズゴルフ大会 開催のお知らせ(予告)

標記大会を、旭川市医師会の担当で下記のとおり開催することになりましたので、多くの会員にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

【前夜祭】

日 時 平成20年6月28日(土)
午後6時30分～午後8時
場 所 花月会館
(旭川市3条通7丁目)
TEL0166-22-1101)

【大会】

日 時 平成20年6月29日(日)
午前7時スタート
会 場 大雪山カントリークラブ
(上川郡東神楽町東3線21号)
TEL0166-83-2011)

競技方法 18ホールズストロークプレイ
(アンダーハンディ)
A・B、シニア、レディスの各クラス
を予定しております。

参加資格 北海道医師会員で公式ハンディを有する者

参加申込 北海道医報3月1日号、4月1日号および5月1日号附録の「参加申込書」でお申込ください。

宿 泊 宿泊につきましては申込受付後、当会で依頼した旅行会社からパンフレット等をお送りしますので、ご希望の方は各自お申込みください。

そ の 他 ご不明な点がございましたら、大会事務局までご連絡願います。

連 絡 先 〒070-0029
旭川市金星町1丁目1-50
旭川市医師会内
北海道ドクターズゴルフ大会事務局
(担当：伊藤、中島)
TEL 0166-23-5728
FAX 0166-24-5444